

令和6年3月5日

足立区立島根小学校  
校長 世取山哲哉 様

足立区立島根小学校  
開かれた学校づくり協議会

令和5年度 学校関係者評価書

1 自己評価書（学校経営計画・自己評価書）全般について

生活指導に成果が現れ、全学級が落ち着いて学習を受けていることは、誠に素晴らしい。

6年生の児童が毎週全校朝会において代表挨拶を実施した点についても、全員が全校児童の前で挨拶する機会を与えたことが素晴らしい。この経験が最上級生としての誇りと責任感を育て、自信につながる。6年生が活躍する姿を見て下学年にも大きな影響を及ぼすことだろう。

学校に行き、廊下を歩いた際には、低学年から高学年までがいつも挨拶をしてくれる。中には、きちんと立ち止まり深々とお辞儀をする児童が少なくない。元気よく大きな声で「お早うございます。」「こんにちは。」と挨拶をされるとこちらまで嬉しくなる。

2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

学力向上・体力向上という永遠の課題は、是非とも全教職員一丸となり児童の育成にご尽力いただきたい。

今年度、投力向上の取組として大谷選手からいただいたグローブを活用した実践を行ったと聞いている。校庭のみならず中庭も使えるという素晴らしい環境を是非有効活用して欲しい。

朝学習の充実をより一層高めて、漢字の使える子、美しい文字の書ける子の育成を期待する。

3 その他

社会人にとっても大切な「み・そ・あ・じ」の徹底は、学校便りからも伺える。校長先生をはじめ、先生方の指導に感謝している。地域としても学校、保護者と手を携え、協力していきたい。

以上